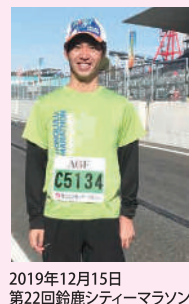


新年あけましておめでとうございます。元号「令和」となり、最初のお正月を迎えることとなりました。本年も皆様、よろしくお願い申し上げます。日頃は「三重県議会議員 しもの幸助県政レポート」をご覧頂き、誠にありがとうございます。昨年4月に3回目の当選を果たし、今回で29回目のレポート発行となります。今回の県政レポート第29号では、地域の皆様から多数ご質問があります令和元年度に取り組んでいる主要な道路や河川状況の概要や三重県・鈴鹿市の人口減少状況、また運転中のスマホ等の利用に対する罰則強化の概要、平成30年度決算、令和元年度12月補正予算などについて記載しております。寒さ厳しき折から、一層のご自愛のほど、お祈り申し上げます。



しもの こうすけ
三重県議会議員 **下野幸助** [43歳] (鈴鹿市選出)
現在の主な役職
①総務・地域連携常任委員会 委員 (三重とこわか国体・とこわか大会 所管)
②予算決算常任委員会 委員
③三重県議会スポーツ振興議員連盟 副会長
④中部国際空港拡充三重県議会議員連盟 副会長
⑤四日市港管理組合議会 議長

三重県・鈴鹿市の人口減少の状況について

三重県の人口ピークは2005年(平成17年国勢調査)187万人、2019年11月現在は177万9千人となっています。2015年から2040年の25年間で約31万人(ほぼ四日市市の人口と同等数)が減少する見込みです。三重県29市町(14市15町)のうち、人口が減少する市町数は鈴鹿市を含め、23市町(2015年国勢調査結果 県政レポート第18号ご参照)あり、各市町での人口減少対策が急務です。特に、地域事情に応じた若者の定住対策(進学就職支援、雇用対策、子ども子育て支援等)が最重要課題となっており、子ども医療費の窓口無償化や大学、短大、高専などの奨学金助成(上限100万円 鈴鹿市一部地域)など取組んでいます。



表1 鈴鹿市23地区別人口データ

地区	2009(平成21)年9月度総人口(人)		2019(令和元)年9月度		面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
	総人口(人)	10年前との比較	総人口(人)	10年前との比較		
①国府	12,714	-760人 -6.0%	11,954	-760人	15.38	777
②庄野	4,937	-219人 -4.4%	4,718	-219人	3.47	1,360
③加佐登	5,660	-452人 -8.0%	5,208	-452人	7.80	668
④牧田	15,513	-678人 -4.4%	14,835	-678人	5.21	2,847
⑤石薬師	6,859	-645人 -9.4%	6,214	-645人	9.00	690
⑥白子	31,725	-204人 -0.6%	31,521	-204人	8.44	3,735
⑦稲生	11,017	1,160人 10.5%	12,177	1,160人	8.13	1,498
⑧飯野	14,490	961人 6.6%	15,451	961人	6.78	2,279
⑨河曲	10,499	-190人 -1.8%	10,309	-190人	8.95	1,152
⑩一宮	15,601	-789人 -5.1%	14,812	-789人	9.14	1,621
⑪箕田	5,331	-450人 -8.4%	4,881	-450人	4.23	1,154
⑫玉垣	26,152	1,489人 5.7%	27,641	1,489人	11.40	2,425
⑬若松	7,986	-764人 -9.6%	7,222	-764人	3.57	2,023
⑭神戸	5,413	-310人 -5.7%	5,103	-310人	1.39	3,671
⑮栄	12,522	-1,219人 -9.7%	11,303	-1,219人	6.89	1,640
⑯天名	1,715	-146人 -8.5%	1,569	-146人	7.27	216
⑰合川	1,810	-241人 -13.3%	1,569	-241人	8.78	179
⑱井田川	1,994	149人 7.5%	2,143	149人	3.48	616
⑲久間田	2,216	-147人 -6.6%	2,069	-147人	5.15	402
⑳椿	1,808	-192人 -10.6%	1,616	-192人	11.95	135
㉑深伊沢	2,168	-156人 -7.2%	2,012	-156人	7.36	273
㉒鈴峰	3,689	-233人 -6.3%	3,456	-233人	18.36	188
㉓庄内	2,474	-348人 -14.1%	2,126	-348人	22.33	95
全体	204,293	-4,384人 -2.1%	199,909	-4,384人	194.46	1,028

表3 三重県年間人口減少数(直近3年 単位:人)

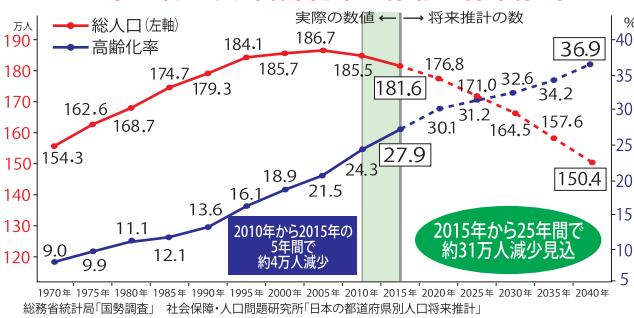
人口減少要因	2016年確定値	2017年確定値	2018年速報値
①自然減少 出生数-死亡数	▲6,628	▲7,868	▲8,314
②社会減少 転入数-転出数	▲3,597	▲4,063	▲4,225
三重県 年間人口減少数 (①+②)	▲10,225	▲11,931	▲12,539

県民人口/182.8万人(2014年1月)→177.9万人(2019年11月)

今後、三重県では毎年1.2万人強の人口減少が続く

【参考：三重県・三重県議会人口減少対策に関する主な政策協議】
・三重県まち・ひと・しごと創生総合戦略(平成30年3月改訂版)
・人口減少対策調査特別委員会(平成27年度 委員長下野幸助)

表2 三重県の総人口・高齢化率の推移と将来推計



令和元年度 当初予算

鈴鹿市内の主な幹線道路・河川等工事進捗状況について



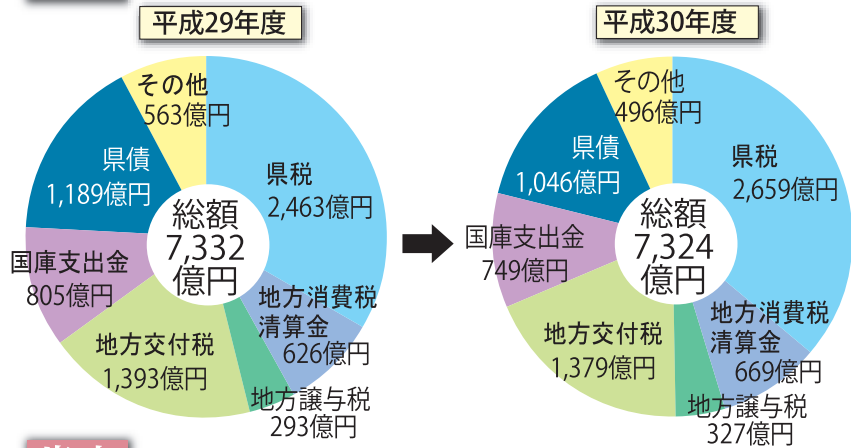
路線名	事業箇所	事業延長(km)	令和元年度事業費(千円)	令和元年11月末時点での進捗状況
1 中勢バイパス4工区	〈北玉垣町～野町〉	2.8	53億円	現在、道路工および北玉垣橋梁下部工を実施中。
2 鈴鹿四日市道路	〈稲生町～四日市市采女〉	7.5	(-)	今年度、予算なし。
3 23号電線共同溝	〈南玉垣町〉	未定	212,000	現在、測量・設計を実施中。(事業延長 5.2km)
4 国道306号 伊船バイパス	〈長澤町～追分町〉	0.7	94,500	本線はH31.2.8に供用済み。旧道路の道路工、舗装工および標識設置工について、5月までに完了済み。
5 神戸長沢線(II期)	〈伊船町～長澤町〉	1.4	61,861	フラワーロード交差点海側の右折レーンについて、従前の30mを150mに延伸する工事が7月初旬に完成。
6 鈴鹿環状線 磯山バイパス(II期)	〈徳田町～五祝町〉	1.7	375,250	現在、道路工、函渠工、道路設計を実施中。鉄道交差点の設計図書作成業務を鉄道事業者に委託し実施中。
7 鈴鹿環状線 国府バイパス(1期)	〈平野町～国府町〉	2.0	28,125	現在、用地買収および井戸、ポンプ等の物件補償を実施中。
8 神戸長沢線	〈弓削町 定五郎橋周辺〉	0.2	29,672	交差点計画検討について、ほぼ完了。今後、測量、交差点設計を実施予定。
9 神戸長沢線	〈長澤町 鈴鹿IC前〉	0.3	5,137	測量、道路設計、用地境界確認について完了済。
10 国道306号	〈東庄内町～伊船町〉	1.2	10,500	現在、用地買収と立木等の物件補償を実施中。
11 亀山鈴鹿線(野町国府線)	〈三日市町～道伯町〉	0.9	162,750	現在、建物調査および用地買収を実施中。
12 上野鈴鹿線(野町西条線)	〈南玉垣町～安塚町〉	0.3	118,500	道路工事(交差点改良等)について、9月末に完了済み。
13 稲生山線	〈白子町〉	(-)	5,000	現在、測量・設計ならびに境界立合いを実施中。
14 市道 汲川原橋徳田線(1期)	〈庄野羽山3丁目～平野町〉	0.9	464,000	街路事業継続中
15 市道 汲川原橋徳田線(II期)	〈平野町～国府町〉	1.3	93,000	街路事業継続中

路河川・海岸名	事業箇所	事業費(千円)	令和元年度11月末時点での進捗状況
16 一級河川鈴鹿川	河川流域	437,700	工事実施中
17 一級河川鈴鹿川	中富田・小田北一色など	1,072,000	中富田(法尻補強)小田(法尻補強):調整中 北一色(堤防浸透対策):工事実施中
18 一級河川芥川	加佐登町～庄野町	62,325	現在、橋梁改築・護岸改良・踏切改良の設計を実施中。護岸工事約100mの発注済み。
19 二級河川堀切川	白子1丁目ほか	52,500	現在、新堤防の盛り土工事発注に向けて調整中。
20 千代崎港海岸	南若松	73,200	離岸堤工事約11mを9月末に完了済み。現在消波ブロック製作中(345個)
21 南若松地区海岸	南若松	142,800	現在、地質調査と離岸堤の設計を実施中。
22 水沢雨水幹線	飯野寺家町ほか	277,000	下水道(雨水)施設整備

1~3 16 17 国管理 4~13 18~21 県管理(国道3桁道路は県管理) 14 15 22 市管理

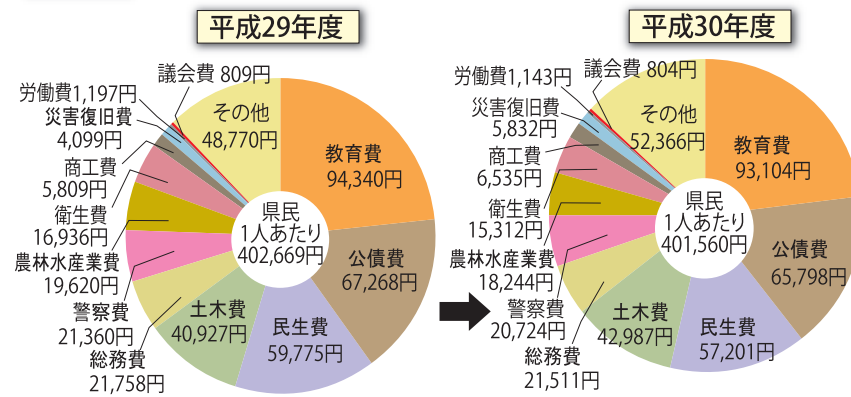
三重県平成29年度及び30年度 一般会計の決算内容の推移

歳入



歳出

三重県民一人当たりに使われる額



(注)人口【H30.4.1現在 推計 1,791,775人】 (注)人口【H31.4.1現在 推計 1,782,190人】
 (注)歳入・歳出の金額は四捨五入のため合計とは合わない場合があります。

令和元年度12月補正予算について 【12月補正後の予算規模】 (単位:千円)

	12月補正額	補正後累計
一般会計	▲4,226,765	720,514,163
特別会計	3,301,433	364,951,964
企業会計	▲976,512	39,582,388
合計	▲1,901,844	1,125,048,515

歳入の主要点

●**県税 163億4,600万円**
 県税について、法人事業税で81億200万円、地方消費税で60億3,900万円、法人県民税で20億6,900万円をそれぞれ減額するなど、あわせて163億4,600万円を減額補正する。

歳出の主要点

●**CSF(豚コレラ)対策 1億8,307万3千円**
 CSFの感染拡大を防止するため、飼養豚へのCSFワクチン接種等の実施で2,640万9千円、野生いのししのCSF感染に関する検査体制を強化するため、検査施設の新設等に6,121万1千円、三重県畜産研究所の衛生管理を強化するため、野生動物の侵入防止柵の拡充や研究所区域内に進入する車両の自動洗浄・消毒装置の設置等に8,208万3千円。

●園児等子どもが日常的に移動する経路の安全確保対策 2億966万4千円

本年5月に滋賀県大津市で発生した園児死亡事故を受け、子どもたちの安全を早急に確保するため、県独自の調査による緊急安全点検結果等をもとに、ガードパイプ等の防護柵や車止めの設置などの対策を実施する。あわせて、交通安全施設についても点検結果をもとに対策の優先度の高い箇所(137箇所)について、横断歩道や停止線の塗り替え等を実施する。また、通学路における安全確保のため、スクールガード・リーダーによる地域のスクールガード(学校安全ボランティア)の活動支援やスクールガードの養成を行う。

2019年 三重県議会議員 しまの幸助 県政5大ニュース

1 鈴鹿市立白子小学校で津波避難訓練

東日本大震災の教訓を生かすため、2012年から毎年行っている津波避難訓練に参加しました。今後想定される東南海地震に備えるため、自分の命は自分で守ることを基本的な考えとし、児童、PTA、自治会関係者の皆様とともに情報共有をしながら防災・減災対策に務めていきます。



2 議員報酬月額10%、政務活動費30%減額開始 【プロジェクト座長:下野幸助】

平成30年7月に、議会改革推進会議の下に「議会経費削減に関する検討プロジェクト会議」を設置し、10名の議員で議会経費の削減について検討を行い、本年2月に、令和元年5月から令和5年4月までの間、議員報酬を月額10%、政務活動費の交付額を30%減額する、との検討結果報告を取りまとめました。この検討結果に基づき、本年3月に議員報酬および政務活動費を4年間削減する関係条例の改正が行われ、同年5月より削減が始まりました。



3 三重県議会6月定例会議 一般質問登壇

通算10回目となる一般質問を行い、①人口減少による若者の県内定着と都市政策②子ども子育て支援策(児童相談の早期対応と再発防止策の強化と子ども心身発達医療センターの運営)③交通安全対策(通学路、移動交番車)について質問をしました。
 ※詳細は県政レポート第28号をご参照願います。



4 四日市港管理組合議会 議長に就任

令和元年度6月、三重県および四日市が運営する四日市港管理組合議会の議長に就任しました。本年120周年を迎えた伝統ある四日市港において記念事業や防災減災対策、放置艇対策に関する条例制定など議会の円滑な運営と四日市港の発展のため、取り組んで参ります。



5 教育に関する請願書(義務教育費の充実など)の賛成討論を展開

三重に生まれ、三重で学ぶ子どもたちがどこであっても同じ水準の教育が受けられる機会を得られる環境をつかっていくこと、また、誰一人として取り残されることなく、毎日楽しく学び、育ち、自己実現をめざしていく環境を整えることは、教育行政の、そしてわたしたち大人の責務だと考え、賛成討論を行いました。



運転中の「ながらスマホ」が厳罰化! 違反点数が3倍、反則金も高額に!一発免許停止!

近年、運転中の「ながらスマホ」による交通事故が増加しています。こうした中、道路交通法が改正され、令和元年12月1日から、運転中の「ながらスマホ」に対する罰則が厳しくなりました。運転中にスマホ等を使用しなければならぬときは、必ず安全な場所に停車してからにしましょう。

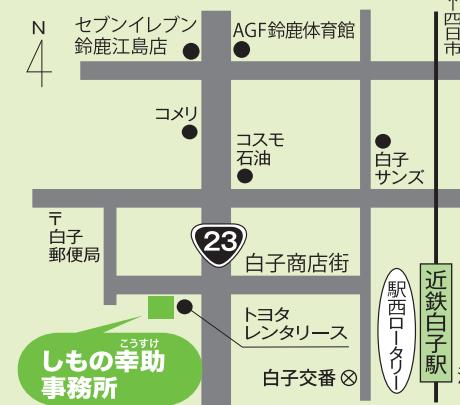


●運転中のスマホ等利用に対する罰則強化の内容	
<p>改正前</p> <p>罰則 5万円以下の罰金</p> <p>反則金 大型…7,000円 普通…6,000円 二輪…6,000円 原付…5,000円</p> <p>点数 1点</p>	<p>改正後</p> <p>罰則 6月以下の懲役又は10万円以下の罰金</p> <p>反則金 大型…25,000円 普通…18,000円 二輪…15,000円 原付…12,000円</p> <p>点数 3点</p> <p>普通車は3倍!</p>
<p>改正前</p> <p>罰則 3月以下の懲役又は5万円以下の罰金</p> <p>反則金 大型…12,000円 普通…9,000円 二輪…7,000円 原付…6,000円</p> <p>点数 2点</p>	<p>改正後</p> <p>罰則 1年以下の懲役又は30万円以下の罰金</p> <p>反則金 適用なし(反則金制度の対象外となり、すべて罰則の対象に)</p> <p>点数 6点</p> <p>免許停止</p>

三重県議会議員 新政みえ所属

しまの幸助事務所

〒510-0244 鈴鹿市白子町2977-1
 TEL:059-387-0721 FAX:059-387-0722



しまの幸助公式ホームページ

<http://www.k-shimono.com>

最新の活動状況がご覧いただけます
 皆様からのご意見をお待ちしています。
 お気軽にご連絡ください。

ホームページ



最新情報

フェイスブック



■三重県議会議員 しまの幸助プロフィール(43歳)

- 1976年11月 鈴鹿市に生まれる 現在43歳(妻、長男、長女 4人家族)
- 1989年 3月 鈴鹿市立白子小学校 卒業
- 1992年 3月 鈴鹿市立鼓ヶ浦中学校 卒業
- 1997年 3月 国立鈴鹿工業高等専門学校電気工学科 卒業
- 1999年 3月 国立豊橋技術科学大学電気・電子工学課程 卒業
- 1999年 4月 国立サウスバンク大学 英国留学(聴講生留学)
- 2001年10月 内閣官房(国家公務員/内閣事務官)
- 2008年 3月 慶應義塾大学大学院 経営管理研究科 修了(MBA取得/経営学)
- 2008年 3月 アイシン精機株式会社経営企画室入社
- 2011年 4月 三重県議会議員選挙(鈴鹿市選挙区)初当選
- 2015年 4月 三重県議会議員選挙(鈴鹿市選挙区)2期目当選
- 2016年11月 中部国際空港拡充三重県議会議員連盟 副会長 就任
- 2019年 4月 三重県議会議員選挙(鈴鹿市選挙区)3期目当選
- 2019年 6月 四日市港管理組合議会 議長 就任
- 2019年 6月 三重県議会スポーツ振興議員連盟 副会長 就任